

令和6年度 第2回「学校評価アンケート」結果について

三島町立三島小学校

※ 向上が見られる項目は太枠囲み・課題となる項目は塗りつぶし

※ 数字は「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した割合(%)

	No.	評価項目	児童	7月	保護者	7月
よく考える子ども	1	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	92.9	95.3	97.3	97.0
	2	お子さんは、進んで授業に取り組んでいる。	92.9	93.0	97.3	93.9
	3	お子さんは、友達の話をよく聞き、自分の考えを発表している。(学び合い)	92.9	93.0	89.2	87.8
	4	お子さんは、授業でよく考え、新しい知識や技能を身に付けている。(レベルアップ)	88.1	95.3	94.6	90.6
	5	お子さんは、三島町に関わることについて学び、考え、発信している。(ふるさと学習)	90.5	93.0	89.2	87.6
	6	お子さんは、学習したことを普段の生活に生かそうとしている。(活用)	88.1	81.4	86.5	91.0
	7	お子さんは、進んで家庭学習や自主学習に取り組もうとしている。(家庭学習)	85.7	90.7	64.8	62.5
	8	お子さんは、夢や目標をもち、それらについて家庭で話題にしている。(自律)	83.3	90.7	72.2	78.2
思いやりのある子ども	9	お子さんは、自分から進んであいさつをしている。(挨拶)	97.6	97.7	83.7	90.9
	10	お子さんは、相手の気持ちを考えた行動をしている。(配慮)	88.1	90.7	78.4	84.8
	11	お子さんは、学級や学校、三島町のために、自分にできることを考え、行動している。(貢献)	85.7	93.0	69.5	71.9
	12	お子さんは、友達やお世話になった方に、感謝の気持ちを伝えている。(感謝)	95.2	97.7	94.4	93.9
	13	お子さんは、笑顔で過ごすために、友達にゆずったり、歩み寄ったりしようとしている。(折り合い)	85.7	93.0	97.3	90.9
	14	お子さんは、自分のよさを生かし、友達のよさを認めて、いっしょに活動しようとしている。(リスペクト)	90.5	95.3	88.9	96.9
たくましい子ども	15	お子さんは、毎日、健康に過ごすために、早寝・早起き・朝ごはんや、メディアコントロールに取り組んでいる。(自律)	88.1	88.4	59.4	69.7
	16	お子さんは、休日に進んで運動や運動遊びに取り組んでいる。(巧緻性)	78.6	79.1	51.3	69.7
	17	お子さんは、自分の身体や健康、体力づくりについて、学習したことを生かして生活している。(活用)	90.5	88.4	75	78.2
	18	お子さんは、体力を高めたり、新しい技を身に付けたりするために工夫して運動している。(コツ)	85.7	81.4	72.2	75.8
	19	お子さんは、苦手なことや新しいことにも、失敗を恐れずチャレンジしようとしている。(チャレンジ)	97.6	95.3	78.3	78.8
	20	お子さんは、夢や目標に向かって、粘り強く取り組もうとしている。(継続)	95.2	88.4	80.5	78.8
その他	21	お子さんは、学校に楽しく登校している。	97.6	95.3	100	93.9
	22	お子さんは、学校や家庭で、進んで読書に取り組んでいる。	54.8	62.8	48.6	45.4

## 「学校評価保護者アンケート（12月）」の自由記述から

### 【学校・職員への感謝】

- 子どもが行きたくないとごねた時に温かく迎えていただきありがとうございます。
- 毎日笑顔で元気に登校する息子を見てそのような環境をつくってくださる学校に先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。
- アットホームな温かさのある学校だと思っています。最近の三島小まつりや、星の王子さまの観劇を通してそのような感じました。

→ 今回の学校評価アンケートでも保護者の皆様からたいへん温かいお言葉をいただき、教職員一同感激しております。今後も、保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら、子どもたちがわくわくするような教育活動の工夫に努めてまいります。

### 【メディアコントロールについて】

- メディアコントロールがなかなか守れません。視力や学力低下が心配です。

→ 前回の学校評価でもメディアコントロールについてのご意見がありましたが、とても大切な生活習慣ですので、ぜひ各ご家庭で使い方の約束について話し合いの場を設定していただきたいと思います。参考までに10月に行われました町連P主催「小・中合同教育懇談会」の際に教えていただいた、あるご家庭の取組についてご紹介します。そのご家庭では、1日あたり1時間という計算で、1週間の使用時間を7時間と設定しているそうです。時間の使い方は子どもに任されており、週末に友達と2時間ゲームしたいなら、平日にゲームをしない日を決めるなど自己マネジメントすることが求められます。この取組のすばらしいところは、ゲームをすることも、しないことも自分で決めることであると思います。このように、子ども自身がメディアコントロールできるようになることを目指していくとよいのではないのでしょうか。

学校では、今年度もネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会のインストラクターでいらっしゃる三島町教育委員会の小杉一浩様より、健康問題を含む情報モラルについて、全学年でご指導をいただきました。また、保健給食委員会が全校集会でメディアの使い方について啓発を行ったり、「メディアコントロールカレンダー」で使用時間を子どもに自覚させたりする工夫を行っております。今後も子どもたちの生活習慣改善に向けた指導の充実に取り組んでまいります。

### 【日々の授業について】

- 分かりやすい授業のおかげで、成績が伸びている気がします。ありがとうございます。
- 正しい姿勢（立つ・座る）をとる練習を家庭で行っています。地道に続けて行こうと思いますが、学校でも練習やアドバイスをしていただけると幸いです。

→ 日々の授業の充実に向けて、三島町では保・小・中で授業研究会を行っています。そして、この度、先生方の熱心な取組が認められ、福島県教職員研究論文で特選をいただきました。今後もさらなる授業の充実に向けて取り組んでまいります。

また、子どもの姿勢につきまして、とても貴重なご意見をいただきました。授業でも子どもたちに指導しておりますが、「腰骨を立てる」ことが姿勢をよくする上で有効です。「腰骨を立てる」ということは、体の重心を安定させる姿勢をとることであり、安定した姿勢はそのまま安定した心の状態につながると言われます。心を落ち着かせることで学習に対する集中力の向上が期待できます。

### 【三島小ならではの学習活動について】

- 三島町次世代の議会で意見したガチャガチャ設置や空き家活用のアイデアが、実現される日が楽しみです。
- 米づくりやおばあちゃんの味、地区探検などは、地域の方々との交流を通じて感謝の気持ちを育てることができる貴重な機会だと思います。三島町のよさも学べるのでこれからも続けてほしいと思います。

→ 三島小で行われる学習活動には、三島町ならではのものがいくつもあります。そのような貴重な学習機会を通して、子どもたちは地域の方とふれ合い、感謝の気持ちをもつと

もに、地域の特色や魅力について理解を深めています。そして、今年度は地域を知るだけでなく、地域に貢献することができるように取り組んでまいりました。三島町次世代の議会でのこれからの町づくりへの提案や三島小まつりでの三島町の魅力についての発表、宮下地区の壁画アートなど、学習したことを生かして貢献の在り方について考えてきました。今後も、自分たちにできることを考えさせながら、学習活動の工夫を行っていきます。

#### 【家庭学習について】

- 本当は宿題がなくなっしてほしいのですが、可能であれば宿題は全員一律ではなく個人が選択できるようにすると思います。(やらされ感で、勉強が嫌いになると本末転倒になりますので。)
- 授業でやらなかったことは、その日に持ち帰らせてほしい。長期休みにまとめてくると、子どもが余計やる気をなくします。
- 自主学習について、学習の手引きがある時点で自主学習と言えるのであろうか。内容的には授業の復習をしましょうと言った方がしっくりきます。子どもは自主学習を宿題と思っています。習い事や運動、家の手伝いなどが日々の学習につながるのだと思っています。何か提出することだけが、自主学習なのでしょうか。

→ 今回の学校評価におきまして、家庭学習についての問い合わせが複数ありました。学校としては、宿題は家庭における学習習慣の確立と学習内容の定着のために課しております。自主学習につきましては、子ども自身が課題を選択することで、やってみたい学習や自分に必要な学習に取り組み、主体的に学習に取り組む態度や物事を追究する力、思考力や表現力などを養うことを目的としています。しかし、課題の量や取り組ませ方につきまして、学年によって違いがありましたので、学校として家庭学習の方針を保護者の皆様にお知らせしたいと思います。また、子どもたち一人一人の実態を考慮した家庭学習の在り方につきましても検討し、併せてお知らせしたいと思います。